

経営比較分析表（令和4年度決算）

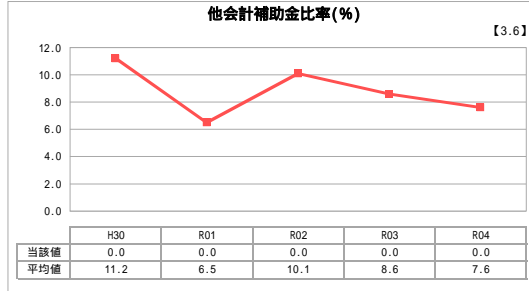
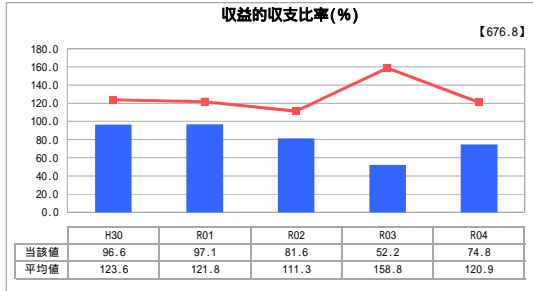
兵庫県神戸市 新長田駅前駐車場

業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A 2 B 1	非設置
自己資本構成比率(%)	種類	構造	建設後の経過年数(年)	
該当数値なし	都市計画駐車場	地下式	26	

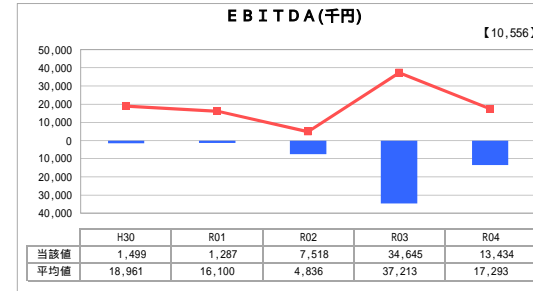
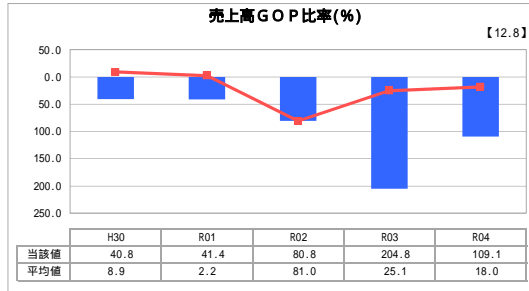
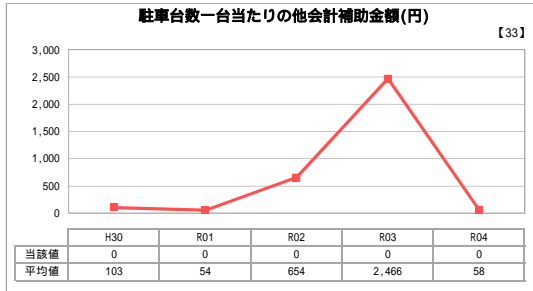
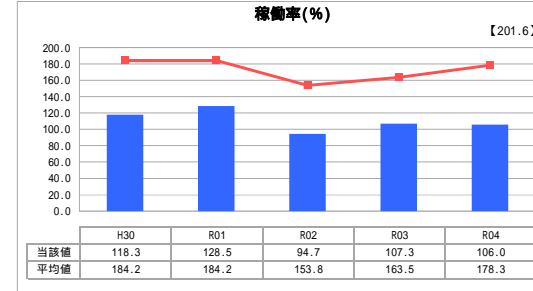
立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積(m ²)
駅	無	8,450
収容台数(台)	一時間当たりの基本料金(円)	指定管理者制度の導入
151	300	代行制

グラフ凡例
当該施設値(当該値)
類似施設平均値(平均値)
【】 令和4年度全国平均

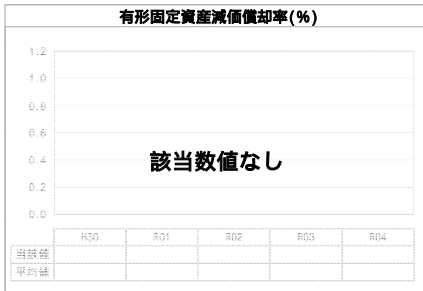
1. 収益等の状況



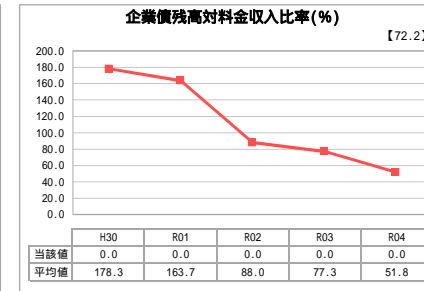
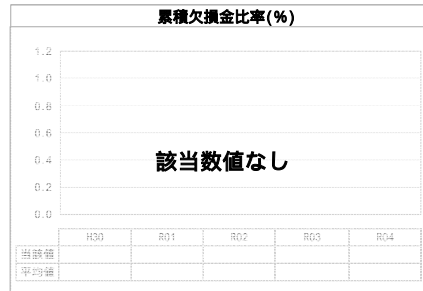
3. 利用の状況



2. 資産等の状況



敷地の地価(千円)	0
設備投資見込額(千円)	269,631



分析欄

1. 収益等の状況について
 収益的収支比率は前年度より微増したが、100%を下回り、類似施設の平均値を下回った。
 売上高GOP比率、EBITDAは前年度から大幅に増加したが、類似施設の平均値を下回った。
 料金収入は前年度より回復している。
 今後、新長田駅周辺は料金収入の大幅な増加は見込めないことから、管理方法のあり方を検討し、経営状況の改善に努めていく。

2. 資産等の状況について
 設備投資見込額は平均的であり、引き続き必要な設備更新に対する投資を計画的に実施していく。
 企業債残高対料金収入比率は、平成27年度より0である。

3. 利用の状況について
 稼働率は前年度より微減しており、平均値を下回った。

全体総括
 新長田駅周辺の駐車需要の増加が見込めないことから、大幅な収益の改善は見込めない。今後、新長田駐車場と共に細田駐車場、新長田駅前駐車場の管理手法のあり方を検討していく。